

# 日本トルクメニスタン経済委員会

## 第31回定時総会議案

- 第1号議案 令和6年度役員選任の件
- 第2号議案 令和5年度事業報告書
- 第3号議案 令和5年度収支計算書
- 第4号議案 令和6年度事業計画書
- 第5号議案 令和6年度収支予算書

令和6年(2024年)6月11日

第1号議案

日本トルクメニスタン経済委員会  
令和6年度役員選任の件

任期満了後再任となる役員を選任。

会 長	都梅博之	伊藤忠商事(株)	代表取締役副社長執行役員 機械カンパニープレジデント
副会長	篠原徹也	三菱商事(株)	執行役員 グローバル総括部長(再任)
副会長	徳田 憲	住友商事(株)	理事 グローバル戦略推進部長
副会長	西川健史	双日(株)	執行役員 インフラ・ヘルスケア本部長(再任)
監 事	西谷和雄	日本商工会議所	理事・国際部長(再任)
顧 問	田中哲二	NPO中央アジア・コーカサス研究所	所長

# 日本トルクメニスタン経済委員会 令和5年度事業報告書

令和5年(2023年)4月1日～令和6年(2024年)3月31日

## 1. 情報収集・提供

トルクメニスタンで開催される展示会、国際会議、式典等の情報を提供した。

## 2. 交流事業

### (1) ジェプバロフ・トルクメニスタン国営対外経済関係銀行総裁を団長とするトルクメニスタン代表团との昼食会・個別面談の開催

(令和5年(2023年)12月14日(木) 於:ホテル・ニューオータニ)

ジェプバロフ・トルクメニスタン国営対外経済関係銀行総裁を団長とする代表团の訪日歓迎昼食会を開催した。昼食会終了後には個別面談を行った。ジェプバロフ対外経済関係銀行総裁は、日本との関係について、トルクメニスタン政府は日本との戦略的パートナーシップを重視しており、日本の技術とトルクメニスタンの資源を活用し、このパートナーシップを発展させていきたいと述べた。特に、脱炭素と水資源保全について、日本との協力を望むと述べた。

◇日時: 令和5年(2023年)12月14日(木) 13:00～14:30

◇会場: ホテル・ニューオータニ ザ・メイン アーケード階 おり鶴 翔の間

#### ◇トルクメニスタン側

ジェプバロフ	トルクメニスタン国営対外経済関係銀行 総裁
サブバエフ	トルクメニスタン国営コンツェルン「トルクメンヒミヤ」 総裁
ハンゲルディエフ	トルクメニスタン国営コンツェルン「トルクメンガス」副総裁
アタエフ	トルクメニスタン水利国家委員会 副議長
ホジャネペソフ	トルクメンアフトラグラリ(トルクメニスタン自動車運輸庁) 副長官
ドウルディエフ	トルクメンホヴァヨラリ(トルクメニスタン航空庁) 副長官
レジェポフ	トルクメニスタン国営コンツェルン「トルクメンネビト」 対外経済関係部長 ほか

#### ◇経済委員会

都梅博之	日本トルクメニスタン経済委員会会長 伊藤忠商事(株) 代表取締役 副社長執行役員 機械カンパニープレジデント
西川健史	日本トルクメニスタン経済委員会副会長 双日(株) 執行役員 インフラ・ヘルスケア本部長
中村有宏	三菱商事(株) インフラプロジェクト部 部長
丸山有吉	住友商事(株) 自動車流通事業第二部長

眞田健司	川崎重工業(株) エナジーソリューション& マリンカンパニー プラントディビジョン長 執行役員
宮崎能成	東洋エンジニアリング(株) 執行役員 営業統括本部長代行
宮崎佳基	丸紅(株) 地域総括部 部長
生田祐人	(株)小松製作所 海外営業第一部 CISグループ GM
原 真澄	日本トルクメニスタン経済委員会 事務局長

(2)メレドフ・トルクメニスタン副首相兼外務大臣/トルクメニスタン日本経済委員会会長  
を団長とするトルクメニスタン代表団との朝食会・個別面談の開催

(令和6年(2024年)1月22日(月) 於:ホテル・ニューオータニ)

メレドフ副首相を団長とする代表団の訪日歓迎朝食会を開催した。朝食会終了後には個別面談を行った。都梅会長は、2024年1月初めに起きた能登半島地震、羽田空港事故に対して、ベルディムハメドフ大統領から日本にお見舞い状が宛てられたことに対し謝辞を伝えた。また、日本企業が、日本政府とトルクメニスタン政府の間で更新されるインフラ分野におけるロードマップ案件の実行と新たに締結される「エネルギーtransitionに関する協力協定」において具体的な役割を担うことで、両国の経済交流を新たな段階に引き上げていきたいと述べた。

これに対し、メレドフ副首相は、両国首脳の定期的な訪問により、両国関係はダイナミックに発展しており、トルクメニスタンにおいて日本企業が参画した大規模産業プロジェクトが稼働しており、今後もトルクメニスタンの豊富な資源と日本の最新技術により、互恵的な交流を発展させたいと述べた。そのために、ロードマップの更新、エネルギーtransitionに関する新たな関連プロジェクトの追加、トルクメニスタンの高付加価値製品の輸出に日本企業の関与、資金調達が多様化、グリーンエネルギーと水素エネルギー、プロジェクトへの両国の中小企業の参加が重要であると述べた。

◇日 時:令和6年(2024年)1月22日(月) 9:00~10:15

◇会 場:ホテル・ニューオータニ ザ・メイン 16階 ラピス1

◇トルクメニスタン側

メレドフ	トルクメニスタン副首相兼外務大臣 トルクメニスタン日本経済委員会会長
チャキエフ	トルクメニスタン閣僚会議付属運輸・通信庁 長官
サブバエフ	トルクメニスタン国営コンサル「トルクメンヒミヤ」 総裁
ジェプバロフ	トルクメニスタン国営対外経済関係銀行 総裁
バイラモフ	駐日トルクメニスタン特命全権大使
ナザロフ	トルクメニスタン外務省 条約・法務局長

ベルディエヴァトルクメニスタン外務省 アジア・太平洋局 二等書記官

ほか

◇経済委員会

都梅博之	日本トルクメニスタン経済委員会会長 伊藤忠商事(株) 代表取締役 副社長執行役員 機械カンパニープレジデント
徳田 憲	日本トルクメニスタン経済委員会副会長 住友商事(株) 理事 グローバル戦略推進部長
西川健史	日本トルクメニスタン経済委員会副会長 双日(株) 執行役員 インフラ・ヘルスケア本部長
永松治夫	東洋エンジニアリング(株) 取締役会長
鈴木史郎	三興製鋼(株) 代表取締役社長
眞田健司	川崎重工業(株) エナジーソリューション&マリンカンパニー プラントディビジョン長 執行役員
坂本恭典	三菱商事(株) トルコ、中央アジア・コーカサス総代表
橘和知志	(株)小松製作所 海外営業第一部長
原 真澄	日本トルクメニスタン経済委員会 事務局長

(3)トルクメニスタン日本ビジネスフォーラムを後援

(主催:日本貿易振興機構(ジェトロ)、トルクメニスタン貿易対外経済関係省、駐日トルクメニスタン大使館 令和6年(2024年)3月27日(水) 於:日本貿易振興機構)  
ゴチモラエフ・トルクメニスタン貿易対外経済関係大臣を団長とし、トルクメニスタン政府、企業からなる代表団の訪日に合わせて、日本貿易振興機構とトルクメニスタン政府の主催で開催されたトルクメニスタン日本ビジネスフォーラムを後援した。

3. 会議の開催

(1)令和5年度第30回定時総会

(令和5年(2023年)6月12日(水)16:00~17:15 於:如水会館 松風の間)

(2)都梅会長がメレドフ・トルクメニスタン副首相兼外務大臣/トルクメニスタン日本経済委員会会長とオンライン会議

令和5年(2023年)11月15日(水)、都梅会長とメレドフ副首相がオンラインで会談し、①第14回合同会議で合意された事項の進展、②令和5年12月のジェプバロフ対外経済関係銀行総裁を団長とするトルクメニスタン代表団の訪日、③西村経済産業大臣(当時)のトルクメニスタン訪問、④トルクメニスタン外務省と経産省の間で結ばれた協力覚書のインフラロードマップの更新、以上について協議した。

#### 4. 会員状況

入会	0社
退会	2社 千代田化工建設株式会社、日揮グローバル株式会社
会員数	9社(増減 -2)

第3号議案

日本トルクメニスタン経済委員会  
令和5年度収支計算書

令和5年(2023年)4月1日～令和6年(2024年)3月31日

単位:円

科目	令和4年度決算額	令和5年度予算額(A)	令和5年度決算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,750,000	2,750,000	2,750,000	0	(1)
合同会議参加費	72,000	0	0	0	
諸会合費	125,000	300,000	0	△ 300,000	(2)
受取利息	17	0	15	15	
当期収入合計	2,947,017	3,050,000	2,750,015	△ 299,985	
支出の部					
事務局運営費	1,650,000	1,925,000	1,925,000	0	(3)
合同会議開催費	1,154,695	0	0	0	
諸会合費	1,636,607	500,000	1,080,553	580,553	(4)
通信費	0	5,000	0	△ 5,000	
交通費	0	5,000	356	△ 4,644	
雑費	3,080	2,000	35,420	33,420	(5)
当期支出合計	4,444,382	2,437,000	3,041,329	604,329	
当期収支差額	(1,497,365)	613,000	(291,314)	△ 904,314	
前期繰越収支差額	1,793,574	296,209	296,209	0	
次期繰越収支差額	296,209	909,209	4,895	△ 904,314	

(注)

(1)の内訳:250,000円×11社=2,750,000円

(2)の内訳:トルクメン要人との懇談会において参加会費を徴収しなかったため計上なし。

(3)の内訳:(1)2,750,000円×70%=1,925,000円

(4)の内訳:総会開催費用分担金103,621円、令和5年(2023年)12月14日ジェブパロフ・対外経済銀行総裁歓迎昼食会・個別面談開催費用712,440円、令和6年(2024年)1月22日メレドフ副首相歓迎朝食会・個別商談開催費用264,492円

(5)の内訳:駐日トルクメニスタン大使館主催レセプションでのスタンドフラワー購入費、振込手数料

## 第4号議案

# 日本トルクメニスタン経済委員会 令和6年度事業計画書

令和6年(2024年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日

### 1. 情報収集・提供

トルクメニスタンの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供する。

### 2. 交流事業

(1)講演会・セミナー・企業間交流等、日本とトルクメニスタンのビジネス交流の促進、および友好親善関係を促進する各種の行事を開催する。

(2)第15回合同会議をアシガバードで開催する。

2024年2月9日、バイラモフ・駐日トルクメニスタン大使から都梅会長に対し、2024年中にアシガバードで第15回合同会議を開催する旨の連絡があった。現在、開催日程、開催内容について、駐日トルクメニスタン大使館、トルクメニスタン日本経済委員会と協議中。

(3)岸田文雄・内閣総理大臣の中央アジア訪問に際して開催される行事に協力する。

(4)トルクメニスタンの要人訪日に際して各種行事を開催する。

### 3. 会議の開催

令和6年度第31回定時総会を開催

(令和6年(2024年)6月11日(火)16:00～17:15 於:如水会館 松風の間)

第5号議案

日本トルクメニスタン経済委員会  
令和6年度収支予算書

令和6年(2024年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日

単位:円

科目	令和5年度予算額(A)	令和5年度決算額	令和6年度予算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,750,000	2,750,000	2,250,000	△ 500,000	(1)
合同会議参加費	0	0	2,100,000	2,100,000	(2)
諸会合費	300,000	0	300,000	0	(3)
受取利息	0	15	0	0	
当期収入合計	3,050,000	2,750,015	4,650,000	1,600,000	
支出の部					
事務局運営費	1,925,000	1,925,000	1,575,000	△ 350,000	(4)
合同会議開催費	0	0	2,300,000	2,300,000	(5)
諸会合費	500,000	1,080,553	500,000	0	(6)
通信費	5,000	0	5,000	0	
交通費	5,000	356	5,000	0	
雑費	2,000	35,420	40,000	38,000	(7)
当期支出合計	2,437,000	3,041,329	4,425,000	1,988,000	
当期収支差額	613,000	(291,314)	225,000	△ 388,000	
前期繰越収支差額	296,209	296,209	4,895	△ 291,314	
次期繰越収支差額	909,209	4,895	229,895	△ 679,314	

(注)

(1)の内訳: 250,000円 × 9社 = 2,250,000円

(2)の内訳: 第13回合同会議の実績

- ①会員の参加費 17,000円、参加人数44名
- ②非会員の参加費 30,000円、参加人数16名
- ③参加費収入 17,000円 × 44名 + 30,000円 × 16名 = 1,225,875円

を参考とし、

第15回合同会議参加費

- ①会員の参加費 30,000円、参加人数45名
- ②非会員の参加費 50,000円、参加人数15名
- ③参加費収入 30,000円 × 45名 + 50,000円 × 15名 = 2,100,000円

を見込む。

(3)の内訳: 要人との懇親会費等 20,000円 × 15名 × 1回 = 300,000円

(4)の内訳: ロシアNIS貿易会に対する事務局運営費 年会費収入の70% 2,250,000円 × 70% = 1,575,000円

(5)の内訳: 第13回合同会議開催費約5,600,000円、ロシアNIS貿易会からの補助約3,300,000円  
経済委員会の負担額5,600,000円 - 3,300,000円 = 2,300,000円を参考とする。

(6)の内訳: 総会開催費用および要人との懇親会開催費用等

(7)の内訳: 駐日トルクメニスタン大使館主催レセプションスタンドフラワー購入費、振込手数料等

**日本トルクメニスタン経済委員会**  
**令和6年度(2024年)合同定時総会議事録**

- 1.日時 令和6年(2024年)6月11日(火) 16:00~17:30  
2.会場 如水会館3階 松風の間  
3.司会進行 原事務局長  
4.次第  
(1)来賓挨拶 経済産業省 通商政策局 ロシア・中央アジア・コーカサス室 総括補佐 宮崎真聡 氏  
(2)監査報告 原事務局長が、令和5年度収支計算書案について、令和6年5月15日に西谷監事が監査し、承認を得た旨報告した。  
(3)日本トルクメニスタン経済委員会・第31回定時総会

◎出席者

- 都梅博之 会長 伊藤忠商事(株) 代表取締役副社長執行役員機械カンパニープレジデント  
徳田 憲 副会長 住友商事(株) 理事 グローバル戦略推進部長  
西川健史 副会長 双日(株) 執行役員 インフラ・ヘルスケア本部長  
田中哲二 顧問 NPO 中央アジア・コーカサス研究所 所長  
西村 武 三菱商事(株) グローバル総括部 欧阿中東室 次長  
寺川 彰 丸紅(株) 代表取締役副社長執行役員  
鈴木史郎 三興製鋼(株) 代表取締役社長  
宮崎能成 東洋エンジニアリング(株) 常務執行役員 営業統括本部長代行  
●欠席 篠原徹也 副会長 三菱商事(株) 執行役員 グローバル総括部長  
西谷和雄 監事 日本・東京商工会議所 理事 国際部長  
(株)小松製作所、川崎重工業(株)

◎陪席

- 今井雅啓 伊藤忠商事(株) 専務理事  
西谷 毅 伊藤忠商事(株) 顧問  
寺澤佳代 伊藤忠商事(株) 機械カンパニープレジデントオフィス シニアコーディネーター  
新井康晴 伊藤忠商事(株) 開発・調査部 調査・情報室 室長代行  
小林由紀 住友商事(株) グローバル戦略推進部 欧州・CIS チーム長  
神谷友和 住友商事(株) グローバル戦略推進部 欧州・CIS チーム 主任  
尾花敏子 双日(株) エネルギーソリューション事業第二部 担当部長  
黒石邦典 丸紅(株) 顧問  
玉置八重 丸紅(株) グローバル総括部 部長補佐  
篠崎一平 丸紅(株) グローバル総括部 中東・中央アジア・アフリカ課 課長代理  
平岡稔基 三興製鋼(株) 経営企画部 部長  
松岡鉄也 日本・東京商工会議所 国際部 副部長

◎経済産業省

- 宮崎真聡 経済産業省 通商政策局 ロシア・中央アジア・コーカサス室 室長  
永見祐一 経済産業省 通商政策局 ロシア・中央アジア・コーカサス室 室長補佐  
西 哲平 経済産業省 通商政策局 ロシア・中央アジア・コーカサス室 係員

◎事務局

鈴木恭一	ロシア NIS 貿易会	専務理事
原 真澄	ロシア NIS 貿易会	業務部 部長/事務局長
斉藤いづみ	ロシア NIS 貿易会	ロシア NIS 経済研究所 研究員
森 彩実	ロシア NIS 貿易会	ロシア NIS 経済研究所 研究員

④議事内容

- ・都梅会長が挨拶を行った。
- ・都梅会長が議長となり議事を進めた。
- ・第 1 号議案令和 6 年度役員選任の件(案)を採択した。
- ・徳田副会長、西川副会長が挨拶した。
- ・原事務局長が第 2 号議案 令和 5 年度事業報告書(案)、第 3 号議案 令和 5 年度収支計算書(案)、第 4 号議案 令和 6 年度事業計画書(案)、第 5 号議案 令和 6 年度収支予算書(案)を説明した。
- ・都梅議長が第 2 号議案から第 5 号議案につき質問、意見を求め、異議がないかどうか諮った。出席者から異議はなく、第 2 号議案から第 5 号議案は原案のとおり承認された。

以上